

HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY



ALUMNI ASSOCIATION

ほうへいかいほう

Vol.83 2019.9.15

豊平會報

北海学園大学同窓会 ● 編集責任者 / 高田哲也 〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 TEL 011-841-1161



C O N T E N T S

- 2 令和元年度評議員会開催
- 3 評議員改選
- 4 キャリア支援センターの働き
- 5 OPEN SPACE
- 8 第12回ホームカミングデーご案内
- 9 令和元年度総会・懇親会
「同窓の夕べ」ご案内
- 10 現役学生インタビュー
- 11 支部紹介 北広島市役所支部
- 12 支部だより
- 14 平成30年度事業報告 /
令和元年度事業計画
- 15 平成30年度収支決算書 /
監査報告書 / 令和元年度予算
- 16 クラブ・サークル活動通信 /
事務局からのお知らせ

北海学園大学ゴルフ部

写真提供：(株)ラボット

令和元年度評議員会開催

事業計画など原案どおり承認

令和元年度同窓会評議員会が6月28日(金)午後6時から札幌パークホテルで開催された。卒業期98名、地域・職域支部47名の評議員計145名(委任状含む)と同窓会役員50名(委任状含む)が出席した。開会、次第に基づいて進行され、森本正夫同窓会会長より日本経済の厳しい状況、少子化現象等、私学を取り巻く環境も厳しく皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げますと挨拶があり、議長に板垣俊夫氏(法学・昭和46年卒)、副議長に高野勝義氏(経済・昭和42年卒)、議事録署名人に卒業期から長尾晃氏(経済・昭和39年卒)、地域・職域支部から島口利一氏(経済II・昭和49年卒・小樽支部評議員)を選出し、議事に入った。



森本正夫同窓会会長、板垣俊夫議長、高野勝義副議長

第1・2号議案
平成30年度事業報告並びに収支決算について、事務局の大橋孝行と佐々木啓明から報告があり、原案通り承認された。

第3号議案
令和元年度事業計画(案)並びに予算(案)について、事務局の大橋孝行と佐々木啓明より説明が行われ、原案どおり承認された。

第4号議案
評議員の改選について、森本会長より2回の幹事会で検討した資料に基づいて説明が行われ、原案通り承認された。

第5号議案
奨学金について、北海学園大学同窓会奨学支援規程並びに北海学園大学同窓会奨学支援実施細則に基づき、第1種同窓会奨学金は、今年度も実施する。また、大学の選出した奨学金候補者について同窓会の選考委員会で審議を行い、第2回幹事会(6月3日)で審議の結果、承認された旨報告された。

第6号議案
その他
関西支部の再開に尽力され、また、支部長・評議員として(平成15年〜平成30年)支部育成に尽くされました澤定夫さんに森



森本会長より澤定夫さんに感謝状と記念品贈呈

退任評議員氏名

- 山根 勇勝 氏 (経済学部2部昭和49年卒業)
 - 島貫 有俊 氏 (法学部1部昭和62年卒業)
 - 高橋留智亜 氏 (法学部2部平成3年卒業)
 - 立花 聡 氏 (工学部平成5年卒業)
 - 山田 憲治 氏 (人文学部1部平成13年卒業)
- 在任中は、ご苦勞さまでした。

本会長より感謝状と記念品が贈呈された。
(評議員会資料は、14・15頁に掲載)



任期満了に伴う改選で次のとおり決まりました。任期は、令和元年6月30日から令和5年6月29日までです。◎は新任、他は再任

卒業期評議員

経済学部1部

昭和 卒業年 氏名

Table with 2 columns: 昭和 卒業年, 氏名. Rows include 藤原悦三, 関川和彦, 志村道弘, 早坂久良, 菅原功, 佐藤香一郎, 渡部理, 田中真, 大越誠幸, 佐藤忠, 長尾晃, 高橋功, 渡邊高彦, 高野勝義, 篠原勇次, 桑山健一郎, 清野満, 桑山和夫, 佐藤周二, 三浦啓一, 工藤雅巳, 土佐日出幸, 島田俊宏, 藤本哲也, 奥山敏康.

経済学部2部

平成 卒業年 氏名

Table with 2 columns: 平成 卒業年, 氏名. Rows include 小原木正弘, 藤原英行, 原康夫, 萬年清隆, 松下良春, 小林稔昌, 金田敏幸, 國安政典, 吉本邦文, 伊藤範明, 楠本勝, 諏訪勝宏, 山田浩司, 小野純孝, 山谷謙太, 遠藤起予子.

法学部1部

昭和 卒業年 氏名

Table with 2 columns: 昭和 卒業年, 氏名. Rows include 後平邦彰, 杉田孝二, 谷本久宜, 江谷清和, 高田富夫, 平野一紀, 植木等, 小笠原慎二, 伊藤一志, 上野一也, 元紺谷尊広, 小山教, 藤原和茂, 下段丞治.

法学部2部

昭和 卒業年 氏名

Table with 2 columns: 昭和 卒業年, 氏名. Rows include 岩木忠行, 大宗久, 塩田恒雄, 佐々邦雄, 堀川泰雄, 松村義則, 安藤壽建, 大石直次, 熊木淳, 橋本三茂.

工学部

昭和 卒業年 氏名

Table with 2 columns: 昭和 卒業年, 氏名. Rows include 久瀧侑市, 矢野照夫, 加藤龍一, 日下哲, 平野彰, 中島正晴.

支部評議員

支部 氏名

Table with 2 columns: 支部, 氏名. Rows include 空知支部(小川朋栄), 苫小牧支部(森幹弘), 釧路支部(花井啓司), 北見支部(小林博), 根室支部(石田和仁), 自衛隊支部(浅田哲治), 道庁支部(根津渉), 札幌東区支部(佐藤寿一), 豊陽会(西村修一).

※準支部

人文学部1部

平成 卒業年 氏名

Table with 2 columns: 平成 卒業年, 氏名. Rows include 猪俣秀教, 引地俊一, 峰尾義明, 田辺博行, 平野哲也, 岡田貴裕, 高島洋, 細矢克博, 山田基, ◎大元敏和, 石川由憲, 木内順司, 山屋恵嗣, 佐々木良.

人文学部2部

平成 卒業年 氏名

Table with 2 columns: 平成 卒業年, 氏名. Rows include 伊藤浩平, 佐々木郁実, 岩見沢市役所支部, グリークラブOB会, 山岳部OB会, リコージャパン支部, 札幌南区支部, 江別支部, ※経済三期会, ※経済五期会, ※経済六期会, ※経済八期会, ※蝸牛会.

Table with 2 columns: 支部, 氏名. Rows include 石狩市役所支部(新岡研一郎), 北海学園大学支部(藤井勝彦), 札幌市役所支部(鈴木和弥), 札幌支部(岩井久則), 道南支部(福田和夫), 旭川支部(齋藤昂一), つうげん支部(白崎智), 小樽支部(島口利一), 岩田地崎建設支部(行方和夫), 北広島市役所支部(河合一), 稚内支部(吉田孝史), 江別市役所支部(東嘉一), 木端会(田中伸顯), 北杜会(湯口雄司), 北翔会(◎伊藤慶司), 陸奥会(村上一彦), 帯広信用金庫支部(◎松井浩行), ゆうほう会(高田喜博), 静内支部(増本裕治), 関西支部(澤定夫), 伊藤組土建支部(本吉幸二), 千歳支部(石塚雅樹), 東園会(藤井雅文), 応援団OB尚志会(武市憲一), 会計学友会(照井俊夫), 写真部OB会(◎池田紳一郎), サッカー部OB会(阿波昭則), 岩見沢市役所支部(木下直人), グリークラブOB会(吉田充), 山岳部OB会(名越茂), リコージャパン支部(鈴木紳一), 札幌南区支部(五味川博志), 江別支部(宮下次夫), ※経済三期会(土井二郎), ※経済五期会(中川正昭), ※経済六期会(土橋舜平), ※経済八期会(田中真), ※蝸牛会(木津谷士朗).

キャリア支援センターの働き

キャリア支援センター長
経営学部 教授

田村 卓哉

いつもキャリア支援センターにご支援を賜り、誠に有難うございます。深く感謝申し上げます。

当センターは、以前は「就職部」と称していました。日本の大学全体に、社会的・職業的自立への基盤作りを主眼とした「キャリア教育」(文科省HP)の導入が求められるようになったため、平成24年度に名称変更が行われました。現在は、従来からの就職斡旋業務に加えて、一年次から卒業後を考えるための講義を開講している他、様々なガイダンスやセミナー、公務員受験や各種の資格取得に向けた講座等の実施、さらに、昨今急速に増えているインターンシップの実施に必要な調整や指導等、実に多くの業務を抱えています。当然のことながら、変化の激しい「就活事情」に関する情報収集も欠かせません。

また、当センターは、学生たちの利用が多いことも特徴の一つで、求人の依頼等で来学される企業さまは、当センターの賑やかさによく驚かれます。簡単な質問から1時間以上に及ぶ個人面談まで多様な応接がありますが、例えばこの6月、豊平校舎だけでも400件近い学生対応が記録されています。職員の皆さんは大忙しです。

大学が組織として「キャリア教育」に取り組むとはいえ、それが結実するのは学生個々人の進路選択ですし、本格的なキャリア形成はそこから始まります。恐らく、大学の伝統というものも、キャンパスの中で閉鎖的に継



合同企業説明会

承されるものではなく、卒業生お一人お一人のご活躍を通じて肉づけされる動的な過程なのだと思います。

このように、学生たちの成長と巣立ちに寄り添い、その後の羽ばたきを見守る場として、キャリア支援センターは機能しています。卒業生の皆さまにおかれましては、ますますご活躍下さいますと共に、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



新3年次の就職ガイダンス



キャリア支援センターで学生への相談対応



合同企業説明会時学食でリラックスと情報交換

OPEN SPACE

オープンスペース

令和元年度北海学園大学同窓会奨学生認定証授与式

北海学園大学同窓会第1種奨学金の給付が開始され、7月2日(火)、同窓会役員、学長、学部長が同席して、森本正夫会長より奨学生に認定証が授与されました。



第1種奨学金給付学生

経済学部1部経済学科	2年	谷口 凌
経済学部1部地域経済学科	3年	土田 莉玖
経済学部2部経済学科	3年	坂田 十勝
経済学部2部地域経済学科	3年	松尾 圭悟
経営学部1部経営学科	2年	一戸 亮汰
経営学部1部経営情報学科	2年	斎藤 志帆
経営学部2部経営学科	3年	中野 峰之
法学部1部法律学科	4年	杉野 友哉
法学部1部政治学科	4年	沢田 祐季
法学部2部法律学科	4年	柿崎 優

第1種奨学金給付学生

法学部2部政治学科	4年	奥山 稜汰
人文学部1部日本文化学科	4年	稲葉 彩香
人文学部1部英米文化学科	4年	山崎 達哉
人文学部2部日本文化学科	4年	萬谷 佳帆
人文学部2部英米文化学科	4年	佐々木芽生
工学部社会環境工学科	3年	前田 安海
工学部建築学科	2年	黒木 萌
工学部電子情報工学科	2年	本吉 和希
工学部生命工学科	3年	富士奈津希

卒業記念アルバムバックナンバー 頒布販売のお知らせ

卒業アルバム委員会発行の卒業アルバムは1980年から制作されていますが、2000年代に入り卒業式までを撮影し、カラー240ページ



という写真集のような体裁で、北海学園大学の1年を表しています。本年も6月に発行され、表紙には昨年取り壊された本学開学時の校舎三号棟を背景に、全道優勝を果たしたアメリカンフットボール部4年生の写真が使われています。

この度、制作担当の株式会社ラボットでは僅少ですが、バックナンバー(1988年～2019年)を頒布販売いたします。ご希望の方は株式会社ラボットまでお問い合わせください。

TEL.FAX.011-815-5307

メールアドレス info@labbott.co.jp

経済学部6期卒業生の青木毅さんが、稚内駅を舞台にした新曲CD「あゝわっかない」をクラウン徳間ミュージックから発売!

灘麻太郎のペンネーム、歌手名を持ち日本プロ麻雀連盟の名誉会長であり、作家、歌手という多彩な顔を持つ本学卒業生の中でも異色の経歴の青木さん。4月10日に4枚目のCDとなる「夢の風来坊」「あゝわっかない」が発売された。

2000年には道内が舞台となったNHK連続テレビ小説「すずらん」の映画版では、主題歌のデュエット曲も歌った。有線などでもすぐに上位にランキングされるほどファンも多い。CD店、アマゾンなどで購入できる。



OPEN SPACE

オープンスペース

2019 秋のミニオープンキャンパス

北海学園大学ミニオープンキャンパスのお知らせです。

函 館	函館北洋ビル	9月21日(土) 13:30～16:30 (受付開始 13:30)
旭 川	旭川北洋ビル	10月 5日(土) 13:30～16:30 (受付開始 13:30)
帯 広	とがち館	10月19日(土) 13:30～16:30 (受付開始 13:30)

- 個別相談会 13:30～16:30
- 全体説明会及び保護者・高校教員向け説明会 14:00～14:30
- 体験ミニ授業 14:30～15:00
- OBからのメッセージ 15:10～15:30
- 推薦入試対策講座 15:30～16:00



お問合せ先

北海学園大学 入試課

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40
 フリーダイヤル: 0120-86-2244 URL: <https://hgu.jp/>
 TEL: 011-841-1161(代) FAX: 011-841-1377

参加ご希望の方は、
 電話またはホームページからご予約ください。(当日参加可)

生命工学科発 2019 「学園オリジナルワイン」

工学部生命工学科小山芳一ゼミはかねてから八剣山ワイナリー(亀和田俊一代表・札幌市南区)と連携・協同してワイン造りに関する研究をすすめて参りました。昨年度、卒業研究の一環としてゼミ所属学生が試験醸造に参加する機会を得ました。できあがった赤ワインは「hguwine/学園オリジナルワイン2018」として学内の皆さまにお届けしました。



学園オリジナルワイン2018

ワインはブドウ果汁の糖分を酵母という微生物がアルコールなどに変換(このバイオプロセスを発酵と呼びます)した結果作り出されるものです。ワインの出来不出来はブドウはもちろん酵母選びが決めると言えます。本学科新沼協ゼミでは「ワイン醸造好適酵母の研究」が進行中です。今年はこの研究に基づいた、よりオリジナリティの高いワイン開発を目指しています。

- ・「ロゼ・スパークリング」(リリース予定 19年12月)
- ・「赤ワイン」(同 20年2月)

問合せ: hguwine@gmail.com

販売方法等は八剣山ワイナリーHP(2019/9月末、<http://hakkenzanwine.com/>)に掲載予定

法政大学と単位互換学生交流に関する協定締結

法政大学(東京都・田中優子総長)と北海学園大学は2019年3月27日、単位互換を目的とした学生交流に関する協定を締結し、法政大学市ヶ谷キャンパスにおいて調印式を執り行った。

両大学間の学生交流が教育上有益であり、両大学各分野の教育・研究の発展に寄与するところが大であると認め、単位互換を目的とする学生交流に関して協定を締結することとなった。

これにより、まずは両大学の法学部において学生を受け入れ、相互に相手大学・学部の授業科目を履修することが可能となり、また、履修した科目の単位は自身が所属する大学の卒業に必要な単位として認められるようになる。

この協定により、学生の交流と学びの場が、より一層広がることとなった。



左から法政大学 田中優子総長、本学 安酸敏真学長、法政大学 和田幹彦法学部長、本学 樽見弘紀法学部長

第65回 対東北学院大学総合定期戦

東北学院大学対北海学園大学総合定期戦が6月21日(金)から23日(日)の3日間、札幌で開催されました。天候に恵まれず、準硬式野球、軟式野球、ラクロス(男子・女子)が雨天中止となりましたが、公式戦13種目で5勝8敗の成績でした。

来年は仙台で開催です。初優勝に期待しています。



ライフル射撃



剣道



選手宣誓

北海学園大学豊平キャンパスに新校舎「8号館」誕生

4月1日、豊平キャンパスに新校舎「8号館」が完成しました。鉄筋コンクリート4階建てで、1階は北海学園札幌高等学校が利用し、2階から4階は北海学園大学が利用します。2階は演習室、3階は中・小教室と自然科学実験室、4階は中教室で、全教室にICT機器が整備され、アクティブ・ラーニングによる授業にも対応出来るようになります。



■公式種目

競技種目	東北学院大学	北海学園大学
アイスホッケー	○ (19)	— (0) ●
空手道	中止	
弓道(男子)	○ (97)	— (91) ●
弓道(女子)	● (31)	— (35) ○
剣道	● (2)	— (5) ○
	5引き分け	
ゴルフ	○ (2)	— (0) ●
柔道	○ (6)	— (0) ●
	1引き分け	
準硬式野球	雨天中止	
少林寺拳法	● (10)	— (14) ○
ソフトテニス(男子)	○ (4)	— (1) ●
卓球(男子)	○ (4)	— (3) ●
軟式野球	雨天中止	
羽球(男子)	● (1)	— (4) ○
ハンドボール	○ (27)	— (23) ●
ボクシング	● (0)	— (2) ○
ライフル射撃	○ (1081)	— (1047) ●
ラクロス(男子)	雨天中止	
ラクロス(女子)	雨天中止	
総合	○ 16点	— 10点 ●

○2点、△1点、●0点

※本期間1か月以上前開催及び本期間後開催の種目は交流戦とする(総合成績に含めない)

■オープン種目

競技種目	東北学院大学	北海学園大学
硬式庭球(男女)	○ (9)	— (5) ●
ソフトテニス(女子)	中止	
羽球(女子)	○ (5)	— (0) ●
卓球(女子)	中止	

■交流戦

競技種目	東北学院大学	北海学園大学
サッカー	○ (7)	— (1) ●
バスケットボール	○ (85)	— (55) ●
バレーボール(男子)	○ (3)	— (0) ●
バレーボール(女子)	○ (3)	— (0) ●
アメリカンフットボール	● (6)	— (30) ○
硬式野球	● (5)	— (6) ○

※アメリカンフットボールと硬式野球は雨天のため、交流戦として実施

サッカー部全国大会出場

6月8日に開催された第43回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北海道大会で北海学園大学が東海大学札幌を4-1で破り、決勝進出と同時に21年ぶり3回目の本大会出場を決めました。

町村長選挙

訓子府町長 2019年4月21日 4期目
菊池 一春氏(昭和45年経済学部卒業)

豊富町長 2019年4月21日 1期目
河田 誠一氏(昭和56年工学部卒業)

島牧村長 2019年8月4日 4期目
藤澤 克氏(昭和49年経済学部卒業)

[第12回]

主催 北海学園大学・北海学園大学同窓会

ホームカミングデー

2019年10月12日(土)

- ▶受付/9:30~13:00
- ▶開催/10:00~14:30
- ▶受付/北海学園大学豊平キャンパス
7号館1階

※学内には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

地下鉄東豊線
「学園前」駅下車
3番出口直結



第7回 学園かえるカフェ

「北海道から起業しよう！」

いま新しい生き方、仕事の仕方として「起業する」が世代を超えた一大潮流となっています。例えば、あの「初音ミク」の開発者として知られる伊藤博之さん(本学経済学部出身)は、北海道を舞台とした新しい価値創造の枠組みとしてのNoMaps(ノーマップス)を主宰。ここ北海道から新しいアイデアが次々とビジネスや仕事としてかたちとなることに声援を送り続けています。北海道起業、がテーマの今回の「学園かえるカフェ」で青年起業、壮年起業、熟年起業…のヒントをぜひ!

時間/10:00~12:10 場所/7号館2階D20番教室
進行:樽見弘紀さん(北海学園大学法学部教授)

- 出演:
伊藤 博之さん
 (クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 代表取締役)
 【「初音ミク」の開発会社として知られる同社を1995年に創設。本学経済学部の卒業生】
穴田 ゆかさん(株式会社ACT NOW代表取締役)
 【札幌発のクラウドファンディング会社としての同社の設立に参画。2017年に代表取締役に就任】
大平 義隆さん(北海学園大学経営学部教授)
佐藤 大輔さん(北海学園大学経営学部教授)

北海マルシェ

時間/12:00~売切れ次第終了
場所/図書館棟1階西口側

学園大OBによる産地直送野菜・果物販売と同窓会苫小牧支部・道南支部・小樽支部・空知支部協賛のご当地特産品販売、また、お楽しみ抽選会もあります。



カイロ施術

無料

時間/10:00~16:00
場所/生協食堂スペース
協力:日本カイロプラクティック
ドクター専門学院札幌校

肩こり、腰痛で悩んでいる方はこの機会にぜひどうぞ!



学食deランチ

食事券配付

時間/12:00~14:30
場所/生協食堂
食事券配付:7号館1階受付
配付時間:9:30~13:00

ご来場の皆様に食事券をお配りいたします。



写真部OB会 写真展

無料

時間/11:00~17:00
場所/1号館1階入試部前スペース
10月12日(土)~14日(月・祝)
3日間の開催です。



北海学園大学同窓会「豊平会」令和元年度総会・懇親会

同窓のタベ

去来今
新たな息吹
新たな歌声とともに
一年ぶりの“学園”に
乾杯を!



お楽しみイベント

賛助出演 / 現役学生

全学応援団指導部演舞

アカペラサークル Lapis ライブ



日時

令和元年

10月26日(土)

- 受付 / 17:30~
- 総会 / 18:00~18:30
- 懇親会 / 18:30~20:30

会場

札幌パークホテル 3階

「パークホール」(着席制・会場内禁煙)

札幌市中央区南 10 条西 3 丁目 TEL 011-511-3131

会費

5,000 円(税込)

●司会 / 森 基誉則・吉野 圭子・沢 英里子
(司会者は全員本学 OB・OG です)

学園グレートビンゴ!

海外ペア旅行!!

道内温泉旅行ペア宿泊、

劇団四季招待券など

豪華景品が多数!

会券の
お求めに
ついて

道新プレイガイド、北海学園生協書店 G'bookS レジカウンター(教育会館 2 階、通常営業時間: 月~金 / 10:00 ~ 18:30、土 / 10:00 ~ 13:30、日祝 / 閉店。※学事によって営業時間が変更されることがあります。)にて販売いたします。また、卒業期評議員、地域・職域支部評議員、各学部世話人、協力団体、同窓会事務局へお問い合わせください。 ※当日券もあります。会券郵送ご希望の方は、下記金融機関にて代金をお振込みいただき(振込手数料についてはご負担願います)、ご入金確認後、郵送いたします。

- ・北洋銀行 豊平支店 口座番号 / 普通0511055 口座名 / 北海学園大学同窓会
- ・ゆうちょ銀行 二七九店 口座番号 / 当座0011355 受取人名 / 北海学園大学同窓会事務局

詳しくは同窓会事務局へお問い合わせください。

●お申込み・お問い合わせ先 北海学園大学同窓会事務局

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 TEL(011)841-1161(代) 担当 / 三宅(内線1148)・工藤(内線1168) FAX(011)816-1001
E-mail:doso.hgu@k8.dion.ne.jp 平日 / 9:00~17:00(昼休み12:00~13:00) 土曜 / 9:00~12:00

現役学生インタビュー

北海学園大学剣道部

飯田 紘斗さん (人文学部1部日本文化学科4年)

4年連続、全日本学生剣道選手権大会に出場

胸着姿のかつこよさに魅かれてはじめて剣道。中学生の大会で実力を評価され進学した強豪の札幌日本大学高校時代は、なかなか頂点に立つことができませんでした。しかし、北海学園大学剣道部に所属し、鍛錬を重ねたことにより、ずっと抱いていた悔しさを大きな目標達成につなげました。大学新人戦の個人戦で優勝という成績を収めました。剣道への熱い思い、夢を語ってもらいました。

けでした。生まれは北見で小学校2年生まで過ごしましたが、そのときはアイスホッケーをやっていた。小3ではサッカーといろいろなスポーツをやっていました。剣道は、小4の時、父の転勤で滝川に転校をしたときからです。もともと父が剣道をやっていたこともあって誘われました。父が休みの日、一緒に滝川にある道場へ行ったことがはじまりです。父に稽古をつけてもらうこともありました。

「剣道を始めたきっかけは？
父から「剣道の道場に行ってみないか」と誘われたことがきっかけか

「始めたころは剣道に対してどんな印象を持ちましたか？
楽しいという気持ちよりは滝川



の道場の先生が怖かったので練習についていくのに必死でした。最初は防具をつけずに基本動作からでした。素振りと足さばきをひたすら練習しました。道場にいた先輩方が防具をつける姿を見てかっこいいと思ったことが剣道を始めたきっかけの一つでもあったので、「早く自分も防具をつけてやってみよう」という一心で練習に励みました。それから半年後くらいに防具をつけられるようになり、前が入った防具をやつと与えてもらいとても嬉しかったですね。

中学時代の剣道は？

学校に剣道部がなかったもので、そのまま道場に通っていました。道場連盟という全道大会があり、2年生のときにベスト4になることができました。地元滝川の高校へ進学するつもりでしたが、おそらくその大会がきっかけで剣道の強豪校・札幌日本大学高校の佐賀豊先生が目をつけてくださったようで、先生から「うちに来ないか」と声をかけていただいて進学しました。なので、お誘いがなければ地元で剣道を続けていたと思います。

高校時代の成績はどうでしたか？

インターハイ予選・団体戦での3位が最高記録で、個人戦では全

く活躍できませんでした。インターハイ予選で優勝して全国へ行くということを目標にしていたので、それを達成できなかった悔しさもあって、どうしても頂点に立ちたいと大学でも剣道を続けようと思いました。

北海学園大学へ進学したきっかけは？

第一志望でした。国語が得意で、国語系のある学科に入りたいという希望があったのと、北海道の大学の中で北海学園大学の剣道部は全国常連校だということを知っていましたので、指定校推薦で入りました。

大学での剣道への取り組みはいかがでしたか？

高校時代、佐賀先生に「北海道の大学へ進学するのであれば、お前は4年間のうちに必ず1回は優勝できる」と言われていたので、入学してすぐ剣道部に入りました。先生の言葉が糧に日々の練習に打ち込みました。2年生のときに新人戦でようやく優勝することができて、そのときは「やつとなれたな」という気持ちでした。今年4年生ですので、大学生としてはこの9月にある優勝大会が最後の大会になります。個人戦は7月に行われて、団体戦は北海道予選が9月にあり、ベスト4に入ることができれば10月の全国大会へ出場することになります。私は毎年続けてベスト4に入っていますので、全国への切符は手にすることができます。ただ、優勝はできていないので、今年こそ優勝して全国大会へ

大学生活や勉強について

1年生の時からずっと週に2日スパーでアルバイトをしています。剣道部の伝統として先輩が後輩の面倒を見るといふことがあって、アルバイト代は先輩に御馳走する資金に消えていきます。そういった機会を持たないように、なるべくタイミンをずらしてしまおう(笑)。どちらかというと剣道に重点をおいてきました。宗教学、仏教専門の鈴木英之先生のゼミに所属しています。講義を聞いていて一番、面白くて興味がわきました。今、卒業研究の執筆に取り組んでいます。テーマにしているのは「死生観」で、これは剣道につながるのだと思っています。

卒業後の進路については？

就職活動はこれから行う予定です。事務職志望で、できれば北海学園大学の事務職に就ければいいなと思っています。あくまでも希望ですが...。他の道も考えなければだめですが、社会人になっても剣道は続けていくつもりです。(7月25日インタビュー)



支部紹介

北広島市役所支部

北海学園大学同窓会「豊平会」の各支部を紹介します。1991（平成3）年に支部となった職域支部です。

創立：平成3年

〈支部長〉

山田 基 (やまだ もとい)
平成4年卒
工学部土木工学科



山田 基 支部長

〈副支部長〉

人見 桂史 (ひとみ けいし)
昭和62年卒
工学部土木工学科

新田 邦広 (にった くにひろ)
昭和62年卒
工学部土木工学科

及川 浩司 (おいかわ こうじ)

平成2年卒
経済学部経営学科

尾崎 英輝 (おざき ひであき)

平成6年卒
経済学部経営学科

〈評議員〉

河合 一 (かわい はじめ)

平成6年卒
法学部法律学科

〈会計幹事〉

宮本 大介 (みやもと だいすけ)

平成3年卒
法学部法律学科

会員数：86名

連絡先：〒061-1192

北広島市中央4丁目2番地1

Tel:011-372-3311(代表)

▶ 支部の概要

北広島市役所支部は、平成3年5月に佐藤香一郎氏を発起人とする7名の同窓によって準備委員会が組織され、同年同月に会員相互の親睦と北海学園大学の発展に寄与することを目的に発足しました。現在の会員数は、86名です。活動としましては、支部役員会による情報交換等のほか、毎年開催されている同窓の夕べに、上野市長（経済45年卒）とともに支部役員が参加しています。

▶ 北広島市の概要

北広島市は、道都札幌市に隣接し、国道、道道、高速道路などの道路網、JR千歳線で札幌市まで16分、新千歳空港まで20分という恵まれた交通環境と豊かな自然を活かして、「自然と創造の調和した豊かな都市」を目指す「まちづくり」を進めています。現在、人口は58,436人（令和元年6月末）です。



本市は、明治の初めに、中山久蔵翁が、北海道では米作りは不可能とされる中で、不撓不屈の精神で夢を追い続け、寒地稲作を成功させた地であり、札幌農学校（現在の北海道大学）の初代教頭であるW・S・クラーク博士が、学生との別れに際に「ボーイズ・ピー・アンビシャス」（青年よ、大志をいだけ）の言葉を残したゆかりの地でもあります。また、明治17年（北海学園大学の前身となる北海英語学校開学の前年）には広島県人の和田郁次郎翁ら25戸、103人が、一村形成を目指し、原始の森に開拓の鋤をおろし、まちづくりが始まりました。その後、純農村として発展し、昭和45年から始まった道営北広島団地（440ha）の造成や工業団地の開発などにより、都市として市街化が進み、平成8年に市制を施行しています。

▶ 北海学園大学との連携協定について

本市と北海学園大学は、これまで、各種審議会の委員や地域連携特別講座の開催などを通じて連携を行ってきましたが、相互の資源を活用した連携を強化するため、本年6月18日に協定を締結し、地域の活性化や人材育成などの取組を一層進めているところです。

▶ ポールパークについて

昨年、10月31日、本市の総合運動公園予定地（37ha）に、北海道日本ハムファイターズの新球場建設が決定しました。この新球場は、積雪地域ならではの切妻屋根が採用され、開閉式屋根の天然芝グラウンドとなっています。また、周辺環境との調和を第一に考えられ、訪れる人たちに愛着を持ってもらいたいという思いから、地域に溶け込むデザインが意識されています。ポールパークは、球場のほか、新駅やホテル、商業施設なども計画されています。野球以外にも年間を通し、来訪者が楽しめるエリアになる予定です。

2023年、北広島市に、北海道の新たなシンボルとなる「世界がまだ見ぬポールパーク」が誕生します。

どうぞ皆さん、楽しみにお待ちください。

▶ 支部のこれから

北海学園大学同窓会と連携を図りながら、会員の交流と情報交換などをより充実させ、同窓生の和を広げ、“人生意気に感じる”活動を進めてまいります。



◆◆◆◆ 支部だより (支部総会写真) ◆◆◆◆

(平成31年4月以降)



グリーンクラブOB会 (4.20)



写真部OB会 (4.20)



苫小牧支部 (4.20)



千歳支部 (5.24)



帯広信用金庫支部 (5.18)



山岳部OB会 (4.20)



小樽支部 (5.25)



北海道学園大学支部 (5.23)



経五期会 (6.5)



江別市役所支部 (5.31)



札幌南区支部 (5.25)



岩見沢市役所支部 (6.7)



静内支部 (6.7)



経六期会 (6.6)



サッカー部 OB 会 (6.21)



蝸牛会 (6.15)



関西支部 (6.8)



応援団 OB 尚志会 (6.22)



北翔会 (6.21)



岩田地崎建設支部 (7.5)



道南支部 (7.5)



空知支部 (6.22)



東園会 (7.25)



札幌東区支部 (7.17)



自衛隊支部 (7.6)

令和元年度支部総会開催予定 (令和元年9月～令和2年3月) ◆支部長交替

	支部名
9月	ゆうほう会 (9/13)
	経三期会 (9/14)
10月	経八期会 (10/26)
	東京支部首都圏会
	会計学友会
11月	根室支部 (11/16)
	旭川支部
1月	豊陽会 (1/8)
2月	北社会 (2/15)
	木端会 (2/21)

豊陽会 平成31年4月1日付 (評議員兼務)
 岡積 義雄氏 ⇒ 西村 修一氏 (昭和58年経済学部卒業)
グリークラブOB会 平成31年4月1日付
 沖本 英昭氏 ⇒ 辻井 久幸氏 (昭和54年法学部卒業)
写真部OB会 平成31年4月20日付
 飛澤 茂夫氏 ⇒ 藤森 哲司氏 (昭和47年経済学部卒業)
帯広信用金庫支部 令和元年5月19日付
 松井 浩行氏 ⇒ 澤崎 亨氏 (昭和62年経済学部卒業)
北海学園大学支部 令和元年5月24日付 (評議員兼務)
 楠 智裕氏 ⇒ 藤井 勝彦氏 (昭和62年経済学部卒業)
空知支部 令和元年6月22日付 (評議員兼務)
 佐藤 佳朗氏 ⇒ 小川 朋栄氏 (平成10年経済学部卒業)
岩田地崎建設支部 令和元年7月5日付
 武田 稔氏 ⇒ 宮川 功氏 (昭和58年経済学部卒業)



札幌市役所支部 (7.30)

全国支部長会議のお知らせ

令和元年度「全国支部長会議」を10月26日(土)12:00より札幌パークホテル3階「パークホール」で開催いたします。詳細につきましては、各支部長へ開催案内をお送りします。

令和元年度 事業計画

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

本会の目的を達成するため、次の一般事業活動を展開するとともに、継続中の特別事業の学園創基・大学創立及び本会結成を記念した事業を継続推進する。

I. 一般事業

1. 会報の発行

豊平会報第83号・第84号を発行し、会員に送付する。

また、予備会員である在生にも配布する。

2. 支部などとの連携強化

地域支部・職域支部・同期会・クラブOB会などと連携を深め、支部活動や同期会・OB会活動を活性化するとともに、要請がある場合は「個人情報保護法」に基づき利用目的を明示したうえで会員の住所等の提供をおこない、支部支援を図る。

3. 新入会員名簿の作成

令和元年度新入会員(令和2年3月・令和元年9月卒業)名簿の作成、また、配付については、個人情報保護法との関連で見合わせる。

4. 新入会員歓迎会の開催

令和元年度新入会員歓迎祝賀会を、大学院・大学の卒業証書・学位授与式(3月20日(金・祝))終了後、大学・学生自治会と共催で開催する。

5. ホームカミングデーの開催

同窓会・大学共催による第12回ホームカミングデーを、10月12日(土)開催する。

6. 総会・懇親会の開催

本年度総会担当の世話人会を経済学部1部経済学科52期(平成17年卒)同経営学科38期(平成18年卒)・経済学部2部経済学科39期(平成7年卒)同経営学科27期(平成7年卒)・法学部1部34期(平成12年卒)同2部34期(平成12年卒)・工学部土木学科34期(平成17年卒)・建築学科34期(平成17年卒)・電子情報工学科23期(平成25年卒)・人文学部1部日本文化学科22期(平成30年卒)・同1部英米文化学科22期(平成30年卒)同2部日本文化学科22期(平成30年卒)及び体育会本部OB会、体育会OB連合会、文化協議会OB会、応援団OB会、クラブOB会、ゼミOB会、地域・職域支部等の協力により、10月26日(土)総会を開催する。

7. 母校行事への協力

予備会員である在生及びクラブの活動に対して助成をする。

学校行事を通じて、大学との交流を促進する。

II. 特別事業

1. 学園創基・大学創立及び本会結成を記念した国際交流基金造成事業として、北海学園国際交流基金への寄付を継続してきたが、北海学園が同基金を取り崩し、学園設置校の国際交流教育活動への効果的な支出ができる国際交流教育振興資金としたため、本会としては引き続き国際交流事業を継続し、今年度100万円を国際交流教育振興資金に寄付する(30回目)。

2. 平成2年より継続中の教育支援積立基金(旧(仮)奨学・特別表彰積立基金)は、目標額を1億円に変更して事業を継続してきたが、厳しい経済状況において就学する北海学園大学学生への教育活動に効果的に支出するため、平成25年度に同基金を切り崩し、教育支援特定預金とした。これにより北海学園大学同窓会奨学支援規程及び同実施細則に基づく本会奨学事業を実施するため、今年度230万円を加算積み立てるとともに、228万円を奨学金として支出する。

3. 総合名簿作成事業積立金として、今年度20万円を加算積み立てる。

4. 大学・同窓会のオリジナルグッズ等について、小委員会にて検討の上、作成作業を進める。

平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1. 一般事業

1. 豊平会報の発行

豊平会報 第80号	送付	30. 4.15	経・営・法・人・工学部の住所確定会員42,059名に送付
豊平会報 第81号	印刷・送付	30. 9.15	経・営・法・人・工学部の住所確定会員42,749名に送付
		30. 9.29	新会員(30年9月卒業) 70名に配布
豊平会報 第82号	印刷・配布	31. 3.21	新会員(31年3月卒業) 1,713名に配布

また、予備会員である在生(1年～4年)にも配布した。

2. 支部等との連携強化と育成(支部等活動状況～同窓会本部に連絡のあった分)

30. 4.21	写真部OB会総会	30. 6. 1	経五期会総会	30. 8.18	空知支部総会
30. 4.21	グリークラブOB会総会	30. 6. 6	経六期会総会	30. 9. 1	江別支部総会
30. 4.21	山岳部OB会総会	30. 6. 9	関西支部総会	30. 9.22	北見支部総会
30. 4.28	苫小牧支部総会	30. 6. 9	サッカー部OB会総会	30. 9.24	ゆうほう会総会
30. 5.18	千歳支部総会	30. 6.15	北翔会総会	30.10.12	東京支部本部同窓会総会
30. 5.19	小樽支部総会	30. 6.28	応援団OB尚志会総会	30.10.27	会計学友会総会
30. 5.19	帯広信金支部総会	30. 6.29	道南支部総会	30.10.27	経八期会総会
30. 5.20	鶴ヶ島支部総会	30. 7. 6	釧路支部総会	30.11.10	根室支部総会
30. 5.23	北海学園大学支部総会	30. 7. 6	岩田地崎建設支部総会	30.11.10	経三期会総会
30. 5.23	江別市役所支部総会	30. 7. 7	自衛隊支部総会	30.11.21	旭川支部総会
30. 5.26	札幌南区支部総会	30. 7.18	札幌東区支部総会	31. 1. 9	豊陽会総会
30. 6. 1	静内支部総会	30. 7.25	札幌市役所支部総会	31. 2.15	木蘭会総会
30. 6. 1	岩見沢市役所支部総会	30. 7.31	東園会総会	31. 2.16	北社会総会

3. 新会員名簿の作成(豊平会報 平成30年度版)

平成30年度新会員(平成30年9月卒業、平成31年3月卒業)名簿を作成する。なお、配布については、平成17年4月施行の「個人情報保護法」の取り扱いとの関係で、見合わせる事とし、慎重に対応していく事とした。

4. 新会員歓迎パーティの開催

平成30年度新入会員(1,713名)を招き大学・学生自治会と共催で、午後2時より札幌パークホテルB2Fパークプラザで、同窓会役員・支部長・評議員(卒業期・地域・職域)が出席し、卒業祝賀会を開催した。

5. ホームカミングデーの開催

30.10. 6 同窓会・大学共催による第11回ホームカミングデーが開催された。第6回「学園かかろのカーブ」では、HBCラジオ「オトナの山根あゆみさんと帯広市民ラジオスーパーバイザー 兼プロフェッサーの松崎龍樹さんに「ラヂオの時間」と題して講演し、客席アンケート「地震とラジオ：暗闇で聴いたラジオの思い出」をテーマにトークをしていただいた。また、フリーペーパー「これって」(岩見沢市)編集長の栗林千奈美さんにも参加していただき、法学部長榊見弘紀教授の進行で「バルデアスカッション「ラヂオを止(や)めるな」」を行った。OBによる産地直送野菜・果物販売、同窓会道南支部・苫小牧支部・小樽支部・空知支部協賛によるご当地特産品販売、鶴ヶ島会による抽選会・射的などの「北海マルシェ」、OB奨学ネットワークの協力支援により日本カイロプラティックドクター専門学校札幌校の生徒による「無料カイロ施術」も大変好評だった。写真部OB会による「写真展」10/6～10/8(入試前講座)で開催された。また、学生食堂を開放しての昼食の無料提供には、250名以上の方が参加し賑わった。

6. 「総会・懇親会」の準備・運営

世話人・協力団体会議 (第1回)	30. 8.21	(1)「同窓の夕べ」開催の件について (2)会券の配付について
(第2回)	30. 9.18	(1)「同窓の夕べ」開催の件について (2)「札幌パークホテル3F パークホール」

7. 母校行事への協力

お祝いの看板(祝卒業)	31. 3. 9	3号館 学生正面玄関取付け
(祝入学)	31. 3.30	3号館 学生正面玄関取付け
(祝入学)	31. 3.23	教育会館入口取付け

各団体への経費助成
十月祭・工学祭・対東北学院大学定期戦
全国大会出場・定期公演・演奏会等助成
体育会系15団体・文化会系14団体

8. 会務運営に関する諸会議

幹事会 (第1回)	30. 5.22	(1)平成29年度事業報告及び決算について (2)監査報告について (3)役員を選任について (4)同窓会奨学金について (5)その他
幹事会 (第2回)	30. 6. 4	(1)平成30年度事業計画(案)について (2)平成30年度予算(案)について (3)役員を選任について (4)同窓会奨学金について (5)その他
評議員会	30. 6.22	(1)平成29年度事業報告並びに取支決算の承認 (2)監査報告について (3)平成30年度事業計画(案)並びに予算(案)の承認 (4)役員を選任について (5)同窓会奨学金について (6)その他
幹事会 (第3回)	30. 9. 4	(1)平成30年度「総会・懇親会」開催の件について (2)「同窓の夕べ」会券配付について (3)「全国支部長会議」について (4)教育支援振興資金(奨学金)について (5)「ホームカミングデー」開催の件について (6)その他
幹事会 (第4回)	31. 1.11	(1)平成30年度「全国支部長会議」終了報告 (2)平成30年度「同窓の夕べ」(総会・懇親会)終了結果報告 (3)第11回「ホームカミングデー」終了報告 (4)平成30年度「卒業祝賀会」開催の件について (5)その他
常任幹事会 (第1回)	30.11.28	平成31年度諸事業について (1)「ホームカミングデー」開催について (2)「全国支部長会議」開催について (3)「全国支部長会議 特別講演会」について (4)「同窓の夕べ」開催について (5)「卒業祝賀会」開催について (6)その他
担当幹事会 (第1回)	30. 5.14	(1)平成29年度事業報告及び決算について (2)役員を選任について (3)同窓会奨学金について (4)第11回「ホームカミングデー」開催について (5)平成30年度「全国支部長会議」開催について (6)平成30年度「全国支部長会議 特別講演会」について (7)平成30年度「同窓の夕べ」開催について (8)その他
(第2回)	30. 7.27	(1)平成30年度「全国支部長会議」開催について (2)平成30年度「全国支部長会議 特別講演会」について (3)講義「北海学園大学出前講義2018」について (4)平成30年度「同窓の夕べ」について (5)第11回「ホームカミングデー」開催について (6)その他
(第3回)	30. 8. 9	(1)第11回「ホームカミングデー」(北海マルシェ)開催について (2)その他
(第4回)	30.11. 7	(1)第12回「ホームカミングデー」開催について (2)平成31年度「全国支部長会議」開催について (3)平成31年度「全国支部長会議 特別講演会」について (4)平成31年度「同窓の夕べ」開催について (5)平成30年度「卒業祝賀会」開催について (6)その他
(第5回)	31. 1.22	(1)「同窓の夕べ」総会・懇親会の開催等についての意見交換 (2)その他
(第6回)	31. 2.22	(1)「ホームカミングデー」開催について (2)その他
事務局会議 (第1回)	30. 6.19	(1)平成30年度「評議員会」開催について (2)その他
(第2回)	30.10.23	(1)平成30年度「全国支部長会議」開催について (2)平成30年度「同窓の夕べ」開催について (3)その他
(第3回)	31. 3.15	(1)平成30年度「卒業祝賀会」開催について (2)その他
会報部会 (第1回)	30. 6. 7	(1)「豊平会報」第81号の編集の件について (2)その他
(第2回)	30.11.16	(1)「豊平会報」第82号発行について (2)その他
学生部・事務局と協議	31. 1.29	(1)平成30年度「卒業祝賀会」の件について (2)その他

II. 特別事業

1. 学園創基・大学創立及び本会結成を記念した国際交流基金造成事業として、北海学園国際交流基金へ寄付を継続してきたが、北海学園が同基金を取り崩し、学園設置校の国際交流教育活動への効果的な支出ができる国際交流教育振興資金としたため、本会としては引き続き国際交流事業を継続し、今年度100万円を国際交流教育振興資金に寄付をした。(29回目)

2. 平成2年より継続中の教育支援積立基金(旧(仮)奨学・特別表彰積立基金)は、目標額を1億円に変更して事業を継続してきたが、厳しい経済状況において就学する北海学園大学学生への教育活動に効果的に支出するため、平成25年度に同基金を切り崩し、教育支援特定預金とした。これにより北海学園大学同窓会奨学支援規程及び同実施細則に基づく本会奨学事業を実施するため、今年度230万円を加算積み立てるとともに、228万円を奨学金として支出した。

3. 総合名簿作成事業積立金として、今年度20万円を加算積み立てる。

4. 大学・同窓会のオリジナルグッズ等について、小委員会にて検討の上、作成作業を進めた。

平成30年度 収支決算書

北海学園大学同窓会 平成30年度 収支決算書

自:平成30年4月1日 至:平成31年3月31日(単位:円)

Main financial statement table for Heisei 30. It includes columns for '区別' (Classification), '科目' (Item), '予算額' (Budget), '決算額' (Actual), and '差' (Difference). Rows are categorized into '一般' (General), '特別' (Special), and '手備' (Reserve) sections.

(注) 1. 一般会計 18,131,648(北洋銀行・普通預金)
2. 特別会計(予備会費) 1124,095,000(北洋銀行・定期預金27年~30年)
3. 特別会計(特別事業) 138,061,350(教育支援特定預金・総合名簿作成事業積立)

監査報告書

北海学園大学同窓会
会長 森本 正夫 殿

監事

氏名 横谷 貞夫

令和元年5月7日

監事

氏名 櫻田 八

監事

氏名 高 岡 昌 和

私ども会計監事は、北海学園大学同窓会の平成30年度(平成30年4月1日~平成31年3月31日)収支決算書について監査を行った結果、下記の通り報告致します。

記

- 1. 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、収支決算書の記載と合致していることを認めます。
2. 金銭出納簿、その他会計関係諸記録は、その状況を正しく示していることを認めます。
3. 事業計画に基づき業務遂行がなされ、また、幹事会も適切に運営・実施されていることを認めます。

以上

令和元年度 予算

北海学園大学同窓会 令和元年度 予算

自:平成31年4月1日 至:令和2年3月31日(単位:円)

Budget statement table for Heisei 31. It follows the same structure as the Heisei 30 statement, with columns for '区別', '科目', '予算額', and '前年度予算額'.

クラブ・サークル活動通信

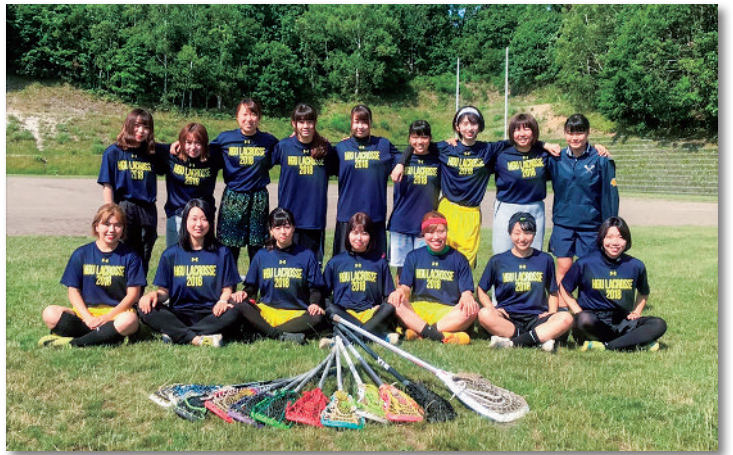
卒業生、サークルOB・OGの皆さん、 応援よろしくお願いします！

【女子ラクロス部】 主将 佐藤 亜胡 法学部政治学科 4年

こんにちは。北海学園大学体育会女子ラクロス部です。私たちは秋季リーグ北海道制覇を目標に、週4日活動しています。

北海道では全員が大学から始める0からのスポーツなので、誰でもどこまでも上を目指せるという特徴があります。

技術面の向上だけではなく、戦術面のミーティングの回数を増やし、全員のラクロスへの理解を深める場を多くしました。また、今期は「組織として成長するには？」に視点を置き、より良い組織作りに全員で考え、行動し、取り組んでいます。北海道においてラクロスはまだマイナーなスポーツではありますが、OG・OBの皆様の支えもあり、2020年には創部25周年を迎えます。これからも初心を忘れず、部の伝統に誇りを持って活動していきたいと思ひます。ご声援の程よろしくお願いします。



【フォークソング研究会】

代表 橋本 龍吉郎 人文学部英米文化学科 3年

フォークソング研究会は120人を超えるサークル員と、その他軽音サークルと共に毎月熱いライブを行なっています。コピーを基本として学校やライブハウスで定期的にライブを行なっています。9月には軽音サークル合同で芸術の森野外ステージにて野外ライブも行なっています。また文化協議会主催の地方公演にも参加し、地方の小学校や市民ホールへツアーも行いました。音楽が大好きな人たちが集まり、大学の4年間という時間が最高に充実した青春の瞬間になっています。

事務局からのお知らせ

◆訃報

阿部 博之 氏

昭和52年経済学部卒業
平成30年4月10日逝去



謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

住所変更の際はご連絡をお願いします

お手数でも同封の「住所等変更届はがき」(無料)または、ホームページ (<https://www.hgu-dousoukai.org/address/>)、FAX (011-816-1001) にて、同窓会事務局までお知らせくださいようお願いいたします。個人情報同窓会活動以外には使用いたしません。

北海学園大学同窓会

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40
TEL: 011-841-1161 (内線1148・1168) FAX: 011-816-1001
E-Mail: doso.hgu@k8.dion.ne.jp
ホームページ: <http://www.hgu-dousoukai.org/>



多岐なアート Vol.3

spritwonderland ~2019 brushup

米田 由美子 作

プロフィール: 経済学部経済学科 平成2年卒業